

情報リテラシーⅡ(看護学部)

必修 開講年次：1年次後期 科目区分：演習 単 位：1単位 講義時間：30時間

■**科目のねらい**：この授業は、収集したデータをわかりやすい形にまとめ、統計に基づいた分析を行い、報告することを目的とする。情報リテラシーⅡでは、アンケート等を用いたデータの収集・集計、Excelを用いたデータの処理、そして、統計分析の技術を学びます。また、得られた個人情報などの扱いについても学びます。

■**到達目標**：①Excelや他の分析ツールを用いた情報処理・統計分析を身につけることができる。
②WordやPower Pointを用いて、調査の結果を報告することができる。
③情報リテラシーのルールやマナーの基本を身につけることができる。

■**担当教員**：

杉野 佑太

■**授業計画・内容**：

- 第1回 Excelの基本的な操作 (1:データの入力と集計)
- 第2回 Excelの基本的な操作 (2:表や図の作成)
- 第3回 Excelの基本的な操作 (3:関数の利用—sum関数、average関数など)
- 第4回 Excelの基本的な操作 (4:関数の利用—if関数など)
- 第5回 Excelの基本的な操作 (5:関数の利用—vlookup関数など)
- 第6回 データの収集について学ぶ (1:データ収集の目的と必要なデータの選定)
- 第7回 データの収集について学ぶ (2:収集されたデータの処理)
- 第8回 データの収集について学ぶ (3:より効果的なデータの表し方)
- 第9回 プレゼンテーション
- 第10回 Excelの応用的な操作 (1:フィルタリング)
- 第11回 Excelの応用的な操作 (2:ピボットテーブル)
- 第12回 Excelの応用的な操作 (3:データ分析)
- 第13回 データの収集と処理
- 第14回 得られた成果を報告するための資料を作る
- 第15回 プレゼンテーション

■**教科書**：『情報リテラシー 情報モラル&情報セキュリティWindows9.1 InternetExplorer11 Word Excel PowerPoint2013』(FOM出版) そのほか、必要に応じて資料を配布します。

■**参考文献**：

■**成績評価基準と方法**：授業内課題の提出、および、発表に基づいて評価を行う。

評価方法	到達目標①～③	評価基準	評価割合(%)
定期試験			
小テスト・授業内レポート	◎	書式やルールを守る。	20
授業態度			
発表	◎	グループごとにプレゼンテーションを行う。 自己評価および他者評価をする。	20
課題・作品	◎	期限内に課題をきちんと提出する。 授業内容のポイントを理解している。	60
出席		2/3以上の出席が必要となる。	欠格条件
その他			

◎：より重視する ○：重視する 空欄：評価に加えず

■**関連科目**：情報リテラシーⅠ

■**その他(学生へのメッセージ・履修上の留意点)**：必要に応じて、授業内で適宜資料を配布します。

授業内で課題を出します。課題の指示に従わない場合、期限内に課題を提出しない場合は、減点の対象となります。パソコンはWindowsを使用します。授業内では主にExcelを使用しますが、情報リテラシーⅠで学んだWordやPower Pointの技術も必要となります。